



受付日：平成28年9月8日

受付番号：HP16-KT145

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。

平成28年10月27日

東京都港区芝5-3-7
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 川股孝志

1. 接合金物名称	ロックダウン30
2. 試験依頼者	株式会社 カナイ 〒340-0833 埼玉県八潮市西袋717-1
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部(アンカー型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<u>1) 接合金物</u> 「ロックダウン30」 材 質: Q235B*1 寸 法: 32mm×5mm×350mm 接合具用孔 10-φ6.5mm 表面处理: Ep-Fe/Zn 8/CM 2 C*2 <u>2) 接合具</u> 「六角ビス φ6.0×90」10本 材 質: 以下の化学成分を満足する炭素鋼 C(0.18~0.23%), Si(0.10%以下), Mn(0.70~1.00%), P(0.030%以下), S(0.035%以下), Al(0.02%以上) 寸 法: φ5.9mm L=90mm 頭部径φ9.85mm 表面处理: デュラルコート*2 「全ねじボルト」1本 材 質: S45C 寸 法: M12×170mm <u>3) 軸組材料</u> 柱: 105mm×105mm×900mm スギ 無等級材 含水率: 13.0~14.5% 全乾密度: 0.35~0.38g/cm ³ *1 STKN400W(JIS G 3475)の機械的性質における引張強さ(400N/mm ²)を満足する炭素鋼鋼管 *2 Ep-Fe/Zn 8/CM 2 C(JIS H 8610 及び JIS H 8625)以上の防錆処理を施したもの
6. 試験条件等	試験体は、全ねじボルトM12及び六角ナットM12を用いて、鉄骨架台に一度トルク管理値20N・mで締め付け後、緩めて手締めにて固定した。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 38.0 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜第二試験所: 神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1 10番
9. 試験実施日	平成28年9月30日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 宇山 善博 所 義登

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。